

日健栄協認定製品

GMP



GMP 製品マーク使用マニュアル

GMP Product-Mark Use Manual

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

はじめに

新たな時代の幕開けとともに、公益財団法人 日本健康・栄養食品協会の GMP 製品マークがリニューアルします。健康を表わすハートと支える手、そこに「✓(チェックマーク)」をプラス。もっと広く消費者のみなさまの健康をサポートすることをめざし、健康・栄養食品における安心・安全の認定機関として、厳正に審査する姿勢を視覚化したものです。製品パッケージや広告などに活用いただき、御社のさらなる信頼性向上にお役立てください。

目次

- GMP 製品マークの使用にあたって
- GP01_ GMP 認定製品マークとコンセプト
- GP02_ 基本カラー
- GP03_ 最小使用サイズ
- GP04_ アイソレーションエリア (保護エリア)
- GP05_ カラー 適応
- GP06_ 表示色と背景色の関係
- GP07_ イメージや背景に対する表示
- GP08_ 使用時の禁止事項

■ GMP 製品マークの使用にあたって

「GMP 製品マーク」は、申請者の提出した情報に基づいて、有識者による審査会で審査を行い、合格した製品に対して使用が認められます。本マニュアルの内容をよく理解した上で、正しく使用してください。

[概要]*

使用資格	・ 表示許可を受けた事業者
使用対象	・ 認定を受けた製品
使用範囲	・ 当該製品（パッケージなど） ・ 当該製品の広告宣伝媒体
使用方法	・ 協会支給のデータを使用 ・ ①タテ型、②ヨコ型、共に使用可能 *GP01 参照
使用制限 他	・ 認定を受けた製品以外への使用禁止 ・ 倫理綱領の遵守
色・サイズ	・ 単色（基本は黒：BLACK / K100%とする） *GP02 参照 ・ 拡大・縮小は自由（最小サイズは視認性が確認できることとする） *GP03 参照
使用停止	・ 認定取り消し ・ 表示承認の辞退

* 詳細な内容は協会内文書（倫理綱領、マーク使用基準 など）で規定している

■ GMP製品マーク

「健康を表わすハートと、それを支える手」という協会がこれまで築いてきたイメージをベースに、「✓(チェックマーク)」をプラス。厳正に審査する姿勢をコンセプトとしたデザインです。

コミュニケーションにおいて最も重要な視覚的要素である「GMP 認定マーク」を、正しく使用することによって協会のイメージを正確に伝えます。

公式データを使用し、本マニュアルに基づいて正確に表示することを原則としてください。



・ GMP製品マーク(タテ型)



・ GMP製品マーク(ヨコ型)

■ 基本カラー

GMP製品マークはブランドとして、視覚的に統一されることで認知度を高めます。
特にカラーは重要な役割を果たすため、常に規定の色で正確に表示する必要があります。
(基本カラーは GMP製品マーク(タテ型)、GMP製品マーク(ヨコ型)ともに共通です。)



文字部 / マーク部 共通基本カラー

COLOR / BLACK (ブラック)
CMYK / C0%, M0%, Y0%, K100%
RGB / R0, G 0, B 0
WEB / #000000
PANTONE / Black C

* 基本カラー以外の色について: 媒体の特性上、幅広い表現効果を期待する場合、もしくは印刷時のさまざまな制約、および制作コストの制限から指定のカラーの使用が不可能な場合において、使用するカラーが単色での表示であれば制限を設けず使用可能とします。

■ 最小使用サイズ

最小使用サイズは GMP 製品マークを表示する場合における再現可能なサイズです。

印刷物で GMP 製品マークを使用する場合は、再現性や美しさを保つため協会マーク幅10.5mmを最小とし、これ以下のサイズでは使用しないでください。

製品パッケージの場合、個々の製品での可読再現可能な大きさでの使用を最小使用サイズとします。

WEBなど印刷物以外の場合、条件が異なるため特別に定めていませんが、個々の適用物での可読再現可能な限界を、それぞれの最小使用サイズとします。

最小使用サイズ



・ GMP 製品マーク (タテ型)



・ GMP 製品マーク (ヨコ型)

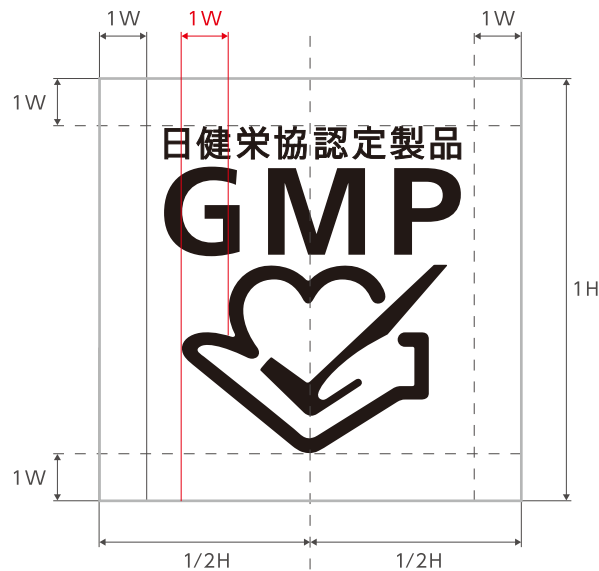
■ アイソレーションエリア (保護エリア)

アイソレーションエリアとは GMP 製品マークが他の表示要素に紛れたり、印象を損なわないための保護エリアです。

GMP 製品マークを常に正しく認識できるよう周囲に一定の余白を確保することでエリア内に他の要素を入れないための規定です。

このエリアに個性の強い図形や文字等を配置すると GMP 製品マークの独自性や象徴性、機能性が弱まり正しいイメージを伝えることができなくなるため、エリアの範囲外であっても、GMP 製品マークの近辺に個性の強い図形や文字等を配置することはできるだけ避けてください。

・ GMP 製品マーク (タテ型)



・ GMP 製品マーク (ヨコ型)



アイソレーションエリア

協会マークの指先左端からハートの左端までを 1W とし、GMP 製品マーク天地それぞれ 1W 分を余白エリアとします。

さらに、その天地を 1H とします。タテ型の場合、左右も 1H 分を余白エリアとします。

余白エリア内には、他のデザイン要素や文字などを入れないでください。

■ カラー適応

GMP製品マークのカラー表示には、本マニュアルGP02で示されたような基準が設けられています。

GMP製品マークの表示は基本カラーでの表示を推奨(ポジティブ表示)とし、制限がある際に使用するネガティブ表示を設定しています。

ポジティブ表示



ネガティブ表示



* 基本カラー以外の色について: 媒体の特性上、幅広い表現効果を期待する場合、もしくは印刷時のさまざまな制約、および制作コストの制限から指定のカラーの使用が不可能な場合において、使用するカラーが単色での表示であれば制限を設けず使用可能とします。

■ 表示色と背景色の関係

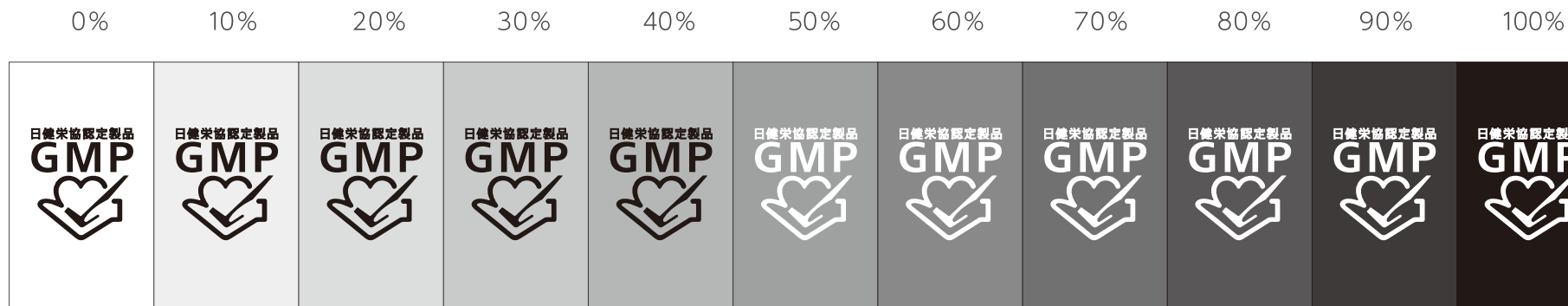
背景色に対し、どのように表示するべきかを、GMP 製品マーク (タテ型) を例に示しています。

GMP 製品マークを表示する際は、コントラストの得られない表示を避け、チャートを参考にして常に明瞭に表示してください。

表示色と背景色の関係は、紙質やインク濃度の違いなどによって異なりますので、チャートの%は目安としてください。

GMP 製品マーク (ヨコ型) も、この表示に準じてください。

* 背景色の濃度がおよそ 40% を境にポジティブ表示とネガティブ表示の使い分けをしてください。



■ イメージや背景に対する表示

イメージや背景に対する見え方を、GMP 製品マーク (タテ型) を例に示しています。

展開にあたっては記載例を参照し、背景に対してロゴがきちんと認識できることを確認した上で都度適切な表示を行ってください。

GMP 製品マーク (ヨコ型) も、この表示に準じてください。

○ GMP 製品マークがきちんと認識できる



✕ GMP 製品マークの認識が難しい



■ 使用時の禁止事項

GMP製品マークを正しく表示するために使用時の禁止事項例を示しています。

形状を変えるなどここで禁止された表示を行うことは、協会のブランドイメージが低下するばかりでなく、顧客や社会に対するコミュニケーションのロスにつながります。禁止事項を守り、正しい形で使用してください。

✕ デザイン要素を変えない



✕ 太さを変えない



✕ 別の書体に変更しない



✕ 陰影をつけて表示しない



✕ 反転して使用しない



✕ 比率、位置、文字間を変えない



✕ 他の要素を加えない



✕ 単色以外で表示しない



✕ アウトラインで表示しない



✕ フチドリで表示しない



✕ 傾けて使用しない



✕ 小文字で書体統一しない

